平成　22　年　　12月　補正予算要求事業調書

1　予算要求事業の概要

No.	事業名(予算の事務事業名)	区分		
23	観光推進対策事業	(新規)	拡大	継続

会計区分	款	項	目	所管
一般会計	7	1	3	経済局　観光政策部　観光政策課

事務事業の位置付け

しあわせ倍増プラン2009	番号		事業名	
総合振興計画新実施計画	事業コード		事業名	
根拠法令・条例・規則等				

予算要求事業の概要

内容	平成22年４月８日に設置した「さいたま市大宮盆栽美術館振興プロジェクトチーム」において、大宮盆栽美術館の振興を図るため、次の業務を行っています。 1　大宮盆栽美術館の振興方策についての調査研究 2　大宮盆栽美術館内外の整備、広報及び観光施策についての検討
目的・目標	<目的> 緊急性が高いＪＲ土呂駅から大宮盆栽美術館までの歩行者系経路誘導に必要なサインを設置しスムーズにかつ安全な誘導ができるように整備します。 <目標(平成23年度末)> 1　土呂駅から大宮盆栽美術館に至る歩行者系経路誘導サインを設置(平成22年度中) 2　大宮公園駅から大宮盆栽美術館に至る歩行者系経路誘導サインを設置 3　土呂駅や大宮公園駅周辺及び大宮盆栽美術館前に案内図(大拠点・中拠点サイン)を設置
現状と課題	<現状(平成22年９月時点)> 大宮盆栽美術館は平成22年３月28日の開館以来、４万人を超える来館者で賑わっていますが、開館までの準備不足により美術館を取り巻く周辺の環境整備が十分でないことから、プロジェクトチームを立ち上げ、諸課題の検討にあたっています。 <課題> 大宮盆栽美術館に多くの来館者が訪れている一方で、最寄駅から美術館までの案内(誘導サイン等)が十分でないなどの問題が指摘されています。
今後のスケジュール	・平成22年度　土呂駅から大宮盆栽美術館に至る歩行者系経路誘導サインの整備 ・平成23年度　大宮公園駅から大宮盆栽美術館に至る歩行者系経路誘導サインの整備 土呂駅と大宮公園駅周辺に案内図(大拠点サイン)の整備 大宮盆栽美術館前に案内図(中拠点サイン)の整備

2　補正予算要求の理由と効果

要求理由	緊急性	さいたま市の新たな観光スポットでもある大宮盆栽美術館は、開館直後から最寄り駅である土呂駅と大宮公園駅からの歩行者系経路誘導サインが無いことが課題であり、周辺で行われる集客イベントの大盆栽まつりに併せて暫定的に捨て看板を設置している状況であります。よって、特に課題となっている土呂駅から誘導サインを設置する必要があります。
	実施義務	根拠法令等
	他市の実施状況	
効果	対象者	大宮盆栽美術館の来館者及び大宮盆栽村への観光客など
	効果	大宮盆栽美術館を含めた大宮盆栽村は、本市の貴重な地域資源であり、歩行者系経路誘導サインの設置は、来館者及び観光客の増加に繋がります。

3　当初予算と補正予算要求の内容

(単位：千円)

	区　分	金　額	備　考
平成22年度	当初予算	0	<積算内訳>
	財源内訳		
12月補正予算	補正予算要求	4,000	<積算内訳> 1　さいたま市大宮盆栽美術館周辺地区サイン整備
	財源内訳 ① 一般財源	4,000	
	財政局長査定	4,000	<査定内容> 1　さいたま市大宮盆栽美術館周辺地区サイン整備
	財源内訳 ① 一般財源	4,000	
	<査定理由> 大宮盆栽美術館の最寄り駅である土呂駅からの案内表示について、施設への誘導のための道案内のみではなく、来館者からは観光の視点をふまえたわかりやすい案内板の設置が求められていることから、必要であると判断し、12月補正予算に計上することとしました。		
	市長査定	4,000	<査定内容> 1　さいたま市大宮盆栽美術館周辺地区サイン整備
	財源内訳 ① 一般財源	4,000	
	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。		